



“いつものまちなか”をつくる
ひたちなか／秋／ワクワクデー

実施レポート

「ひたちなかワクワクデー（秋）」3会場で10のプログラムを実施！

「“いつものまちなか”をつくる ひたちなかワクワクデー（秋）」は、市役所周辺や表町商店街のまちかど交流館ふらっと、親水性中央公園の 3 会場で、市民のみなさんがまちなかでやってみたい 10 のプログラムを小さくお試ししました。

開催概要

日 に ち：2025年11月15日（土）

開催場所：ひたちなか市役所周辺／

まちかど交流館ふらっと／親水性中央公園

3会場で10プログラム

- ① クリーンビクトリー - ぎんなん編 -
- ② おしゃべり編みカフェ
- ③ ピクニック de ひたちなかプレーデー

- ・整うフェス
- ・ピクニック
- ・プレーデー
- ・テーブルゲーム広場
- ・ワクワクバンド
- ・手作りニュースポーツ
- ・和太鼓を叩こう！
- ・竹とあそぼう！

“いつものまちなか”をつくる
ひたちなかワクワクデー 1年間のスケジュール

ワクワクデーは、夏・秋・冬の3回開催予定です。各回「準備」「お試し」「ふり返り」を繰り返しながら、やってみたいことをまちなかで試します。

夏	準備	5月11日(日)
	お試し	6月23日(月)～29日(日)
	ふり返り	7月13日(日)

秋	準備	9月21日(日)
	お試し	11月9日(日)～15日(土)
	ふり返り	11月22日(土)

冬	準備	12月21日(日)
	お試し	2月9日(月)～15日(日)
	ふり返り	3月1日(日)

会場1

ひたちなか市役所周辺

1 クリーンビクトリー - ぎんなん編 -

旗をもって
銀杏拾いに出発♪

市役所前に集合して、ぎんなん拾いスタート！ワクワクメンバーお手製の竹トングで、落ちているぎんなんを探しました。拾った後は、参加者同士でコーヒーとおしゃべりを楽しみました。

会場2

まちかど交流館 ふらっと

2 おしゃべり編みカフェ

お気に入りの
作品が完成！

好きな色や太さの毛糸を選んで、かぎ針編みに挑戦！先生に編み方を教わったり、どのくらい編めたか隣の人と見せ合ったり。おしゃべりしながらお気に入りの作品をつくりました。

会場3

親水性中央公園

3

ピクニック de ひたちなかプレーデー



整うフェス

整体やバスソルトづくり、理想の未来を考える自己理解体験など、自分が整うための時間を過ごす4つのプログラムが実施されました。

◎ハンドタッチケア



アロマオイルの香りに包まれながら、手をもみほぐすハンドタッチケアでリラックスタイムを過ごしました。

◎整体体験



体の歪みがないかをチェック！実際に整体を体験しながら、体の歪み具合を教えてもらい、自分の体と向き合いました。

◎バスソルトづくり



好きなオイルの香りを数種類選んで、おしゃべりを楽しみながらオリジナルのバスソルトを作りました。

◎私の理想の未来発見！



「私の理想ってなんだろう？」。参加者同士で質問し合いながら、自分の理想について考えを深め合いました。



3

ピクニック de ひたちなかプレーデー

ピクニック



心地いいと思う場所にシートをひいて、家のリビングにいるかのように過ごしました。会場の雰囲気を楽しみながらリラックスした時間が流れていきました。

プレーデー



子どもの遊びや居場所づくりへの関心を高めるための企画。子どもたちは縄跳びで思いっきりジャンプしたり、のびのびとお絵描きしたりして楽しみました。

テーブルゲーム広場



ジェンガなどおなじみのゲームから、初めて体験するカードゲームまで、子どもから大人まで居合わせたみんなで一緒にテーブルゲームを楽しみました。

ワクワクバンド



ワクワクメンバーがバンドを組みセッション♪ライブの合間にはDJの演奏もあり、音楽に合わせて参加者が踊ったり、楽器を演奏したり、会場中が音楽で彩されました。

手作りニュースポーツ



コーンホールやボッチャ、モルックというニュースポーツを体験！使う道具はすべて手作り。年齢に合わせたルールで、各々が自由に遊びました。

和太鼓を叩こう！



ワクワクバンドのライブやDJのリズムに合わせて和太鼓を叩きました。大小2つの太鼓でどんな違いがあるのか、興味津々で叩き比べる子どももいました。

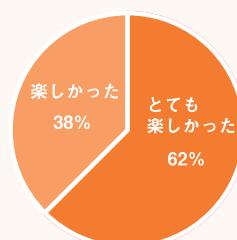
竹とあそぼう！



竹林から切り出した竹を、子どもたちが思い思いの大きさに切って楽しみました。竹を割くところの見学や、竹ドームづくり、竹ポックリでも遊びました。

来場者アンケート

Q. 今日のイベントは楽しかったですか？



回答者全員が「とても楽しかった」、「楽しかった」と回答しました。回答者の男女比は女性が6割、男性が4割、年代は30～40代が半数以上を占めました。